



新発想の“LED ダウンライト”が評価 婚礼施設「高崎モノリス」が照明学の権威ある賞を受賞 照明デザインで世界の50傑に

ウエディングプロデュース・レストラン運営の(株)ノバレーゼ（本社:東京都中央区、浅田剛治社長、マザーズ上場、資本金:5億8千万円）が運営する婚礼施設「高崎モノリス」が、約100年の歴史をもち照明学の権威といわれる公的学術団体『北米照明学会^{※1}』が主催する「北米照明学会賞」のInternational部門で「Award of Merit」を、世界の約50件の物件と共に、2009年5月に受賞しました。

「北米照明学会賞」は、照明設計を対象とした国際的なデザイン賞で、その専門性・創意工夫・オリジナリティを評価の対象としています。照明学の権威として知られる『北米照明学会』が主催しています。

このたび受賞した「高崎モノリス」は、群馬県高崎市に2008年12月8日（月）に自社施設としてオープンした、昼夜各1組限定の貸切型婚礼施設（ゲストハウス）です。

同施設の受賞は、『21世紀対応の店舗』という評価を受け2009年3月5日（木）に優秀賞を獲得した「第17回 BEST STORE OF THE YEAR（主催：（財）店舗システム協会）」に続き2度目です。

※1 北米照明学会は、1906年にニューヨークで創設され、米国・カナダ・メキシコを中心に世界中の照明分野に携わる個人会員約10,000人以上で構成され、芸術・科学・照明の向上・普及を行う世界的に権威のある団体です。「北米照明学会賞」は、北米照明学会が芸術・科学的見地からデザイン的に優れた照明に与える賞です。

■ 新発想のLED ダウンライト

「高崎モノリス」は、従来のバンケット照明とは異なり、LED ダウンライトを天井一面に敷き詰め、その光源近くにアクリルリングを設置した照明をデザインしました。

バンケットの空間がより開放的に演出されるだけでなく、光がアクリルリングに反射し、雲海のように揺らめくことで、天井全体が水紋のように輝きます。



空間を阻害しない“LED シャンデリア”

■ LED ダウンライトの導入経緯

近年、バンケットは広がりのある空間を求め、より高い天井へと移行し、特に当社のバンケットは、平均で5.6mの天井高を持っています。またシンプル・モダンな施設設計が特徴であるため、華美な照明を極力排除しデザイン性を優先させています。

従って、通常の照明では、空間として陰影のない体育館のようなのっぺりとした雰囲気



気になりがちでしたが、当社では存在感のある大きなペンダントライトを吊るすなど、空間にアクセントをつけて対応してきました。

その一方で、天井から吊るすタイプの照明は、空間の広がりや自由度を阻害していると当社では捉えていました。

特に、当社のウエディング施設は、平日はランチ・ディナーのレストランとして運営しているほか、企業や団体の展示会場としてもご利用いただいています。婚礼の演出と同様に、それら様々なシチュエーションごとに会場レイアウトが異なるため、全てのニーズに対応できる照明を検討していました。

昨今、急速に発達する LED 照明が、当社の式場づくりの要望を満たすものであり、天井に埋め込むことで、デザイン性を最大限活かした広い空間を確保でき、婚礼の照明演出をより追及することが可能と判断、業界では先がけとなる今回の導入に踏み切りました。

■ LED ダウンライトの設置内容

高崎モノリスには、天井全体に、光の強弱が可能な 250 個の LED ダウンライトを設置しました。それらを 15 のグループに分割し、グループごとに明るさを調整することができます。各グループのライトをオン・オフにするだけでも、約 33,000 通りの照明パターンをつくり出せます。

また、色温度の制御も可能な 12 個の LED ライトをバランスよく設置し、演出に応じて暖かな色合いや涼しげな色合いを出すことが可能です。

バンケットの天井面積は 261 m²で、1 m²あたり 1 個という密な照明設置で、様々な演出を行っています。

■ エコ効果も

LED ライトは従来のハロゲンライトに比べて年間消費電力量を約 85%節約できるエコロジー効果があるほか、寿命も約 10 倍長く、約 10 年に 1 回の交換で済む利点もあります。「高崎モノリス」の場合、初期費用が 350 万円から 380 万円増加しましたが、施設維持費を年間約 80~105 万円ほど圧縮できると想定しています。

■ 施設の特徴

「高崎モノリス」は現代建築の最先端をいく上海でも活躍する建築デザイナー垂見和彦氏と、国立科学博物館新館を手掛けた照明デザイナー・武石正宣氏とのコラボレーションによる建築物です。

施設全体を、上毛三山の山並みや町を流れる三本の河川など、周囲を囲む雄大な自然美を抽象的に表現し、風や雲、空、降り注ぐ光など、自然を無意識に感じていただける空間です。約 3400 m²の敷地内には、もみじと桜の木、池を配置した自然豊かな日本庭園を設け、庭にはナノミストを生



日本庭園の和と近代建築が融合



シンプルな外観



じさせる機器を設置しており、霧の演出で幽玄な雰囲気演出します。

外観は、建物内で何が行われているのかと通行者の興味を引きつけるよう、敢えてストーリー性を持たせずシンプルながらもシンボリックに仕上げています。

■ ノバレーゼの施設設計に関して

ブライダル業界では、多店舗の運営で通り一辺倒な白亜調の婚礼施設で展開することが多い中、“景観に合わせて1施設1デザイン”という方針のもと、全ての施設を異なるデザインで設計しています。現在まで、ブライダル施設を越えた建築物としての価値が認められ、国内外の建築賞を受賞してきました。



全施設が異なるデザイン

■ ノバレーゼ建築関連の受賞経歴

賞	主催	対象物件	建築家
2004 年度 BEST STORE OF THE YEAR 2004 100 選受賞	(財)店舗システム協会	葵モノリス	垂見和彦
2006 年度照明普及賞優秀照明北陸支部長賞	社団法人照明学会	アマンダンヴィラ	垂見和彦
2008 年度北米照明学会賞	北米照明学会	北山モノリス	安井秀夫
第 17 回 BEST STORE OF THE YEAR	(財)店舗システム協会	高崎モノリス	垂見和彦

■ 高崎モノリス 施設概要

開発・運営管理	(株)ノバレーゼ		
施設名	高崎モノリス		
開業日	2008年12月8日(月)		
住所	群馬県高崎市貝沢町732		
交通	JR高崎問屋町駅から徒歩1分/JR高崎駅から車で10分		
営業形態	<input type="checkbox"/> 平日[レストラン営業] 11:00~15:00 (LO 14:00) <input type="checkbox"/> 土日・祝日[婚礼営業] 昼夜各1組限定の貸切型婚礼施設		
料理	フランス料理をベースに、和の素材や手法も加えた創作料理		
レストラン料金	2,000円 3,500円 5,000円		
施設概要	<input type="checkbox"/> 敷地面積: 3422.51 m ² <input type="checkbox"/> 延床面積: 1251.09 m ² <input type="checkbox"/> 建物構造: 重量鉄骨造 二階建て <input type="checkbox"/> 設計: (株)ラダックデザインアソシエイツ		
設備	ダイニング・Bar ラウンジ・テラス・控え室・着替え室・プライベートテラス 他		
お問合せ先	電話: 027-361-9966		



会社概要

- 【社名】株式会社ノバレーゼ[英文社名]NOVARESE, Inc.[証券コード]東証マザーズ(2128)
 【住所】〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目 8 番 14 号 銀座 YOMIKO ビル 4F
 【電話】(代) 03-5524-1122
 【設立】2000 年 11 月 1 日
 【資本金】580,789 千円(2009 年 3 月 31 日現在)
 【代表者】代表取締役社長 浅田剛治
 【従業員数】698 名(パート・アルバイト含む)(2009 年 3 月 31 日現在)
 【売上高】2008 年 12 月期 93 億 4,280 万円
 【事業内容】婚礼プロデュース事業、婚礼衣裳事業、ホテル・レストラン事業

事業内容

■ 婚礼衣裳事業

NOVARESE : 高級イタリアン・ウエディングドレスの専門店、7 店舗を展開

ecruspose : 若い女性をターゲットにしたウエディングドレスのセレクトショップ、7 店舗を展開

■ 婚礼プロデュース事業

モノリスタイプ : 都市型ゲストハウス

アマンダンタイプ : 郊外型ゲストハウス

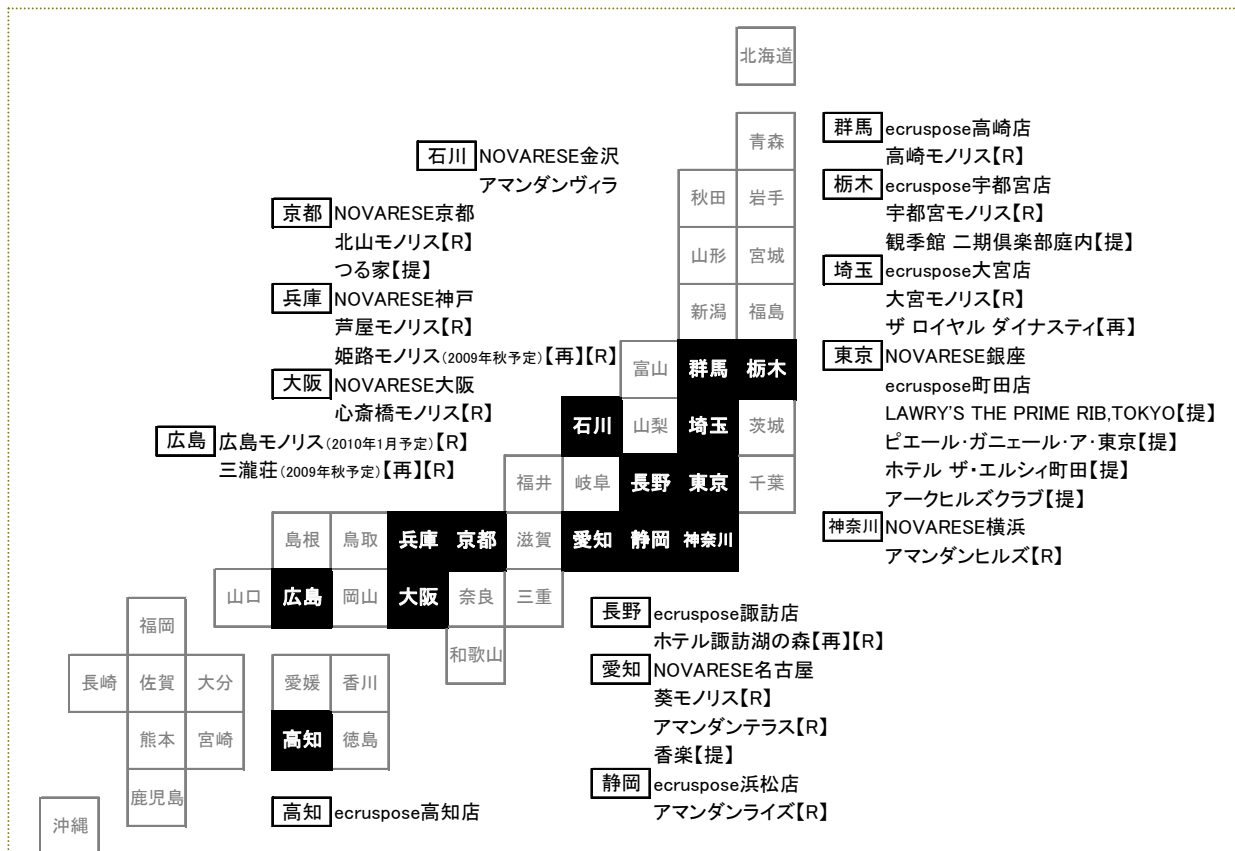
再生物件 : 古い式場や歴史的建造物をリノベーションしたゲストハウス(下記【再】)

業務提携 : レストランの運営会社の婚礼部門を請負(下記【提】)

■ ホテル・レストラン事業

ホテル事業 : ホテル諏訪湖の森のホテル運営業務

レストラン事業 : ゲストハウスのレストラン営業(下記【R】)



本件に関するお問い合わせ先

(株)ノバレーゼ 広報担当: 野原 TEL: 03-5524-1199 FAX: 03-5524-1133
 E-mail: nohara@novarese.co.jp